



日高市

ぎ

か

い

HIDAKA
CITY
COUNCIL
NEWS

だ

よ

り

日高市議会だより131号（令和8年5月1日発行）

こまがわ交流さんぽ道

令和8年3月20日 高麗川駅自由通路開通式典にて



議案番号	議案等の名称	審議結果	会派名 議員名																委員会付託					
			アップ デート 日高	公明党		志正会		大志の会		大地の会		みらい		虹の会	日本共産党	実	みんなの未来	賛成	反対	総務福祉常任委員会	文教経済常任委員会			
			山田一繁	横尾貴文	鈴木健夫	三木伸也	森崎成喜	小谷野五成	和田貴弘	金子博	新井均	加藤大輔	大澤博行	加藤将伍	近藤沙織	佐藤真	成田奈緒子	城所美奈子						
22	日高市学校体育施設等の開放に関する条例の一部を改正する条例 →トピックス⑤	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇	
23	日高市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇
24	日高市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 →トピックス⑥	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	14	1	◇	
25	日高市水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇
26	日高市農村研修センター条例を廃止する条例 →トピックス⑦	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇
27	市道の路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇
28	市道の路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇

会期日程

2月26日Ⓞ 開会。会議録署名議員の指名。会期の決定。市長行政報告。議案25件の提案説明。
 3月4日Ⓞ 議案25件の質疑・委員会付託。
 3月5日Ⓞ 総務福祉常任委員会
 3月6日Ⓞ 文教経済常任委員会

3月10日Ⓞ 一般質問
 3月11日Ⓞ 一般質問
 3月12日Ⓞ 一般質問
 3月17日Ⓞ 議案25件の委員長報告・質疑・討論・採決。議長選挙。議会運営委員の選任。常任委員の所属変更。市長行政報告。閉会。

議案
トップページ



トピックス①

議案第4号

令和7年度日高市一般会計補正予算（第9号）

全員賛成

歳入歳出予算の総額に、それぞれ3億158万円を追加し、補正後の総額を237億1,839万円とするもの。

歳入：国庫支出金の国庫負担金について、「子どものための教育・保育給付費負担金」、「医療扶助費等負担金」、「介護扶助費等負担金」を増額、「生活扶助費等負担金」を減額。国庫補助金について、「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」「地域未来交付金」「道路メンテナンス事業補助金」を追加、「社会保障・税番号制度システム整備費補助金」「子ども・子育て支援交付金」「防災・安全社会資本整備交付金」を増額するもの。

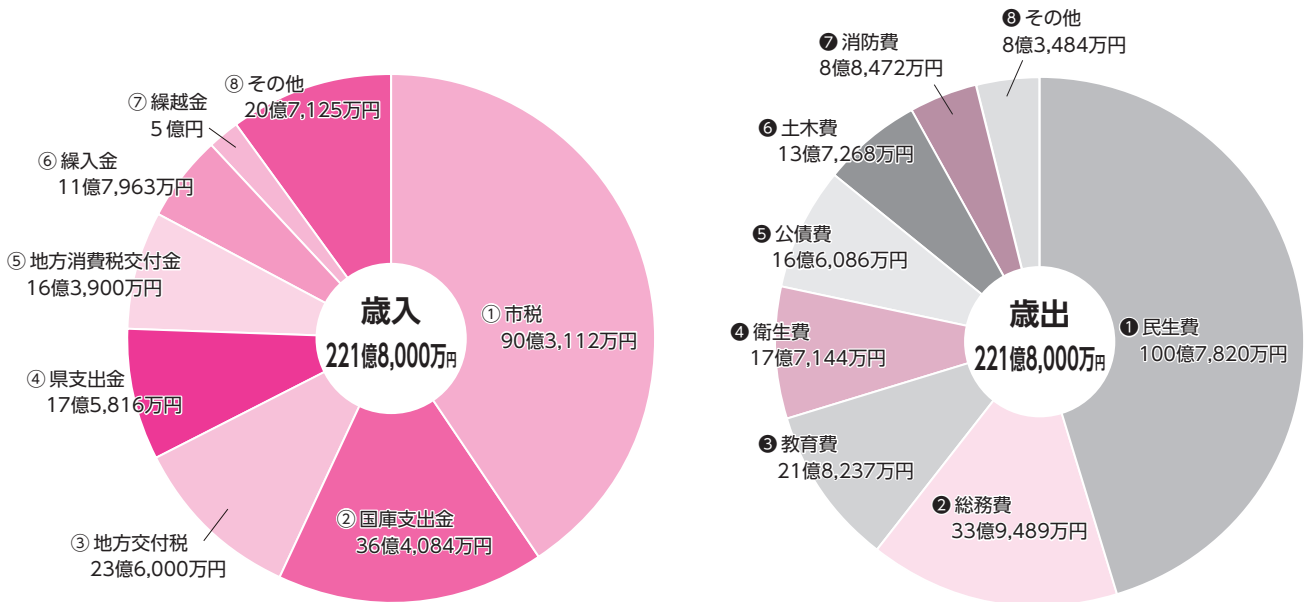
歳出：総務費において、市民から児童・生徒への支援を目的とする多額の寄附があり、令和8年度に寄附金を活用した事業を実施するため積立金を増額。eL-QRを活用した道路占用料などの市税以外の公金収納を開始するためのシステム改修費が特例地方債の対象となる確認が得られたこと、また、おでかけワゴンの実証運行に係る経費に対して国庫補助金の交付が見込まれることから、それぞれ財源を更正。住民票などへの戸籍振り仮名記載や、戸籍の附票への旧氏記載機能を追加するためのシステム改修費を追加するもの。民生費において、ファミリー・サポート・センター利用者の利用時間の増加に伴い委託料を増額。医療費の増加等により生活保護費の医療扶助等に係る扶助費を増額するもの。土木費において、国の補正予算に伴い事業を前倒して実施するため委託料及び工事費を追加及び増額するもの。

歳入歳出予算の総額を、それぞれ221億8,000万円としたいというもの。対前年比2.6%増。

※全会計の合計 397億9,163万2,000円（前年比2.4%増）

重点施策

1. 移住定住を支援するとともに、子育て世代にやさしいまちづくりを推進する「少子高齢化・人口減少対策」
2. 安心して暮らせるまちづくりを推進する「生活環境の充実」
3. 健康で生き生きと毎日を過ごすことができるまちづくりを推進する「健幸のまちづくり」
4. 二酸化炭素排出量実質ゼロと、デジタル技術で便利なまちづくりを推進する「GX・DXの推進」
5. 市民参加と地域活性化で元気あるまちづくりを推進する「市民参加・地域コミュニティの活性化」



※予算額は、単位を「万円」にしているため、公表関係図書と異なる場合があります。

予算は、お金の使い道により、一般会計と特別会計に分けられます。

一般会計は、福祉、子育て、教育、道路、ごみ処理など市の予算の中心となる会計。

特別会計（公営企業会計を含む）は、特定の事業を行なうために一般会計と分けて経理する会計で、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、武蔵高萩駅北土地区画整理事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計があります。

反対討論

横手地区児童のタクシー通学は短期委託にとどまらず持続可能な仕組みの検討が望まれ、市全体の公平性にも配慮が必要。さらに太平洋セメントへのごみ処理費も契約適正等抑制策を含め見直しが求められるため、反対する。

賛成討論

令和8年度一般会計予算は、5つの重点施策を柱に配分されている。さらに本予算は、市民が健やかに安心して暮らすことができるよう支援するなど、持続可能で元気なまちづくりを推進するものであると判断できるため賛成する。

トピックス③

議案第15号

日高市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

賛成多数

乳児等通園支援を民間事業者が行う場合は、当該事業者が乳児等支援給付の支給に係る事業を行う者である旨の市町村長の確認を受ける必要があることから、子ども・子育て支援法の規定に基づき、運営上遵守すべき事項について、内閣府令で定める基準に従い条例で基準を定めるもの。

反対討論

本事業は特別な支援や配慮を要する乳幼児を対象とする通園事業であり、子ども・子育て支援法に基づく専門的な運営が求められる。市としての適切な指導監督や支援体制の確保が重要であることから、慎重な対応が必要と考え、反対する。

賛成討論

本条例の内容は、令和7年11月に公布された内閣府令である「特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準」に準拠しているものである。この条例制定は、まさに、子ども・子育て支援の具体化、確実な実施のため賛成する。

トピックス④

議案第16号

日高市健幸のまち推進のための受動喫煙防止条例

全員賛成

受動喫煙の防止に関する市、市民等及び事業者の責務を明らかにするとともに、路上等における望まない受動喫煙の防止に関し、必要な事項を定めるもの。

トピックス⑤

議案第22号

日高市学校体育施設等の開放に関する条例の一部を改正する条例

全員賛成

学校体育施設を市民に開放する際の、学校体育館に設置された空調設備の利用に係る使用料を定めるもの。

トピックス⑥

議案第24号

日高市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

賛成多数

国民健康保険の財政の健全化を図るため、国民健康保険税の所得割額及び均等割額の改定を行うとともに、地方税法施行令の一部改正に伴い、基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額の課税限度額の改定を行うもの。

反対討論

本議案では、赤字削減・解消計画に基づき、所得割額が全体で0.01%、均等割額が7,300円引き上げられ、課税限度額も3万円引き上げとされている。物価高騰が続く中、市民生活への深刻な影響が懸念されることから反対する。

賛成討論

国民健康保険財政の赤字解消と県内準統一に向けた最小限の税率改定であり、低所得者軽減や未就学児均等割軽減にも配慮し制度の持続可能性と加入者間の公平性を確保するための改正のため賛成する。

トピックス⑦

議案第26号

日高市農村研修センター条例を廃止する条例

全員賛成

令和8年3月31日をもって日高市農村研修センターを廃止するもの。



さとう まこと
佐藤 真

学校部活動を地域展開するにあたっての課題解決を！

動画で一般質問をご覧ください



市の取り組みの現状は

答弁 令和10年度秋実施に向けて説明会やアンケートを実施

問 地域展開には子どものニーズ把握が必要だが、どのように把握しているのか。

答 実施したアンケート調査では、現在の部活動にない種目を希望する声が一定数見受けられた。ニーズに応えられる活動の場や指導体制を整えることが課題であり、大会参加の他に様々な活動の連携などモチベーションを高める工夫ができるよう検討する。

問 指導者を確保していく上で、どのような課題があると認識しているか。

答 質・量ともに十分な指導者の継続的な確保、安全管理体制の構築であると認識している。

スポーツ、文化団体等の幅広い人材を活用していくこと、謝礼金や保険、研修制度の整備など安心して指導できる体制づくりも大変重要である。

問 家庭の経済状況によって経験格差が生じないようにする必要があるが、どのような保護者負担が生じるのか、また経済的に困窮する世帯への支援をどのように行うのか。

答 会費や送迎負担が生じることは大きな課題であると受け止めている。家計への過度な負担とならないよう、また経済的な理由で活動を断念することがないように、慎重に検討していく。



よこお たかふみ
横尾 貴文

金利上昇局面には「未来に向けて育て増やす財政」という視点が必要

動画で一般質問をご覧ください



基金運用方針の見直しは

答弁 社会動向を注視し、原則を踏まえた運用に努める

問 金利上昇と物価上昇が進む中で、預金中心の基金運用の見直しや債券活用、運用基準の整備についての考えは。

答 収益性の追求よりも安全性と確実性を最優先に基金は運用すべきであるため、現時点で預金中心の方針を大きく見直す考えはない。

問 現状の基金ごとの個別運用から一括運用への転換や、運用益が地方交付税算定上持つメリットについての考えは。

答 基金ごとに目的や必要となる時期が異なるため個別運用を基本としており、一括運用の導入予定はない。また、運用益の制度上の利点は認識

しているが、直ちに大きな財政効果につながる状況にはないと考えている。

問 今後の基金管理を考えるには「守りから攻めの財政」、「未来に向けて育て増やす財政」という視点が必要と考える。そのためにも必要な専門人材の育成や外部知見の活用についての考えは。

答 研修や情報収集の機会を通じて職員の知識向上を図り、必要に応じて外部の専門的知見も参考にしながら、適切な基金管理の在り方を研究していく。今後の財政運営においては守りだけでなく、効率性や将来世代への責任も意識する必要があるという視点は重要である。



わだ よしひろ
和田 貴弘

市内の交通手段の状況を踏まえ
公共交通軸の維持、確保を

おでかけタクシーの課題とその対応は

答弁 使い方が分からない人のために制度の周知に努める

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 市内を走る既存路線バスの現状把握と利用促進の働きかけは。

答 路線バス事業者の営業収支や乗降客数は公表されていないが、輸送需要の減少や運転手不足、燃料費の高騰など、バス業界は厳しい経営環境にあり、来年度から燃料費の一部を補助する。バスを知って乗ってもらえるよう、利用促進を図る。

林野火災警報について

問 林野火災警報の発令による市民への影響と周知方法は。

答 火の使用と、火の粉が飛散する行為を制限する。従わない場合は罰則が科される。周知方

法は埼玉西部消防組合のホームページやSNSで掲載、防災行政無線による周知は検討する。

消防団活動について

問 赤バイが配備されてから20年以上が経過しているが、車両更新の考えは。

答 赤バイの車両更新計画が定められていないため、今後は配備の考えを検討する。

問 近年、消防団と地域とのつながりが薄らいでいるように感じるが、その対策は。

答 従来からの自主防災訓練等に参加することのほか、市内企業と連携した取り組みも、市民の皆さんと交流が図られ、有効であると考えている。



こやの いったり
小谷野 五成

護岸整備について、昨年から県・市・第二用水で協議を開始!!

小畔川の護岸整備について

答弁 必要な対策がとれるよう協議を進める

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 現状、日高市内には護岸の未整備箇所が複数存在する。防災の観点から、護岸整備は緊急性を要すると考えるが、国・県の補助金を活用した護岸整備の考えは。

答 昨年から関係部署と協議を進めている。未改修の箇所をはじめ、全体を把握した上で比較検討し、計画的な対策を取る必要があると考えている。今後とも協議等を取り組んでまいりたい。

住みやすい日高の実現に関する取り組みについて

問 県道15号川越日高線の市役所入り口信号機、下り方面の右折車線設置に対する考えは。

答 埼玉県飯能県土整備事務所に確認したところ、川越方面からの右折車両による交通渋滞が発生していることから、現在、都市計画道路の区域に合わせ、右折車線を設置する交差点改良事業の計画が検討されている。

問 県道30号、北平沢運動場交差点の右折信号設置の考えは。

答 当該交差点は、県道30号を飯能方面及び毛呂山町方面に向かう交通量が多く、カワセミ街道へ右折待ちをする車両が青信号表示で通過できない状況が確認できる。今後、飯能警察署との相談や必要な協議を図ってまいりたい。



やまだ かずしげ
山田 一繁

日高市の農業政策を日本農業の
混迷をひらくモデルケースに！

農業後継者を確保する対策は

答弁 国・県・市独自の制度で積極的に支援する



問 古来、日本人の生命観や自然観は稲作から生まれ、自然と農作業との関わりの中から独自の宗教観や労働観が育まれた。農業と教育は国家の根幹である。農業後継者不足への対策と新規就農者や若手農業者への支援は。

答 新規就農者と既存の農業者あわせて6名に農業用機械の購入更新費用に対する補助金180万円を交付。法人1社に休耕地47アールを耕作地として復元する費用として補助金47万円を交付。また販路の開拓や特産品のPRとして、日高市農業会議所と協力し「ひだかdeマルシェ」を市役所や市内各地のイベントで開催し、日高市産農産物の販

売を通じて、農業者と消費者が触れ合う機会を創出している。

問 必要に応じた支援の継続が重要。今後の方針について市長の考えは。

答 農業は食の安心安全に欠かすことのできない重要な産業。農業者の意見を聞く機会を設け、日高市の農業の発展を積極的に支援していく。

衆議院選挙活動用個人ポスターについて

問 選挙終了後も貼ってある違反ポスターの対応と責任の所在は。

答 県選挙管理委員会が候補者および届出政党に対し、速やかにポスターの撤去を通知する。



あらい ひとし
新井 均

学童保育室の質と安全性を高める

学童保育室への支援策は

答弁 すぐにできる対策から進める



問 本市学童保育室に散見される危険箇所の把握方法と、この改善について市の見解は。

答 危険箇所の把握は、委託法人との情報共有とマニュアルによる点検で行い、危険箇所の改善はすぐにできる対策から進めていく。

問 来年度103名の子どもを預かる高麗川かえで学童保育室の支援単位数の追加は。

答 令和8年度から高麗川かえで学童保育室の支援単位を1つ追加し、3単位の支援数とする。



学童保育室で読み聞かせ中の指導員と子ども達

問 学童保育室の大規模改修計画を伴う日高市公共施設長寿命化計画（第1期）が終わる。本計画に関する市民コメントの内容と市の見解は。

答 市民コメントには安全への懸念や男女別トイレ設置のご意見があった。改修の際は、ご意見を参考にする。また、同計画は第2期に入るが、計画にない学童保育室も必要な修繕を随時行う。

会計事務の効率化について

問 職員数の減少を迎えても、正確性や適正性を保つ会計処理の電子化に向けた準備状況は。

答 新システム導入の際は、職員への十分な研修とフォロー体制の整備が必要。



かとう しょうご
加藤 将伍

旧高麗小の跡地活用、地域経済の活性化に資する商業施設導入は極めて重要

道の駅やカフェ等を導入できる可能性は

答弁 地区計画での用途緩和によって立地可能

動画で一般質問をご覧ください



問 各調査結果（市民・民間・行政需要）が、どのように計画案に反映されているのか。

答 活用可能な用途が限定されることから、用途制限の緩和を行う方向性を打ち出した。

問 市民ニーズは複合的な機能を求めている。現行制度では難しい「複合用途の壁」を突破する緩和策として、最も有力な手法は。

答 将来的な土地利用・環境保全にも資することから地区計画による活用を検討している。地場産品を扱う場や観光関連施設といった用途も含め、多くの人々に利用していただけるような用途に対応できる施設にすることを検討する。

問 高麗学童保育室は現在飽和状態。集約候補として早期移行が期待されるが考えは。

答 より広いスペースで子どもがのびのびと過ごせるような環境を整えるため、旧高麗小学校へ高麗学童保育室の移転を行いたい。

問 「地域の未来を創る拠点」として、どのように観光振興や地域活性化と結びつけながら進めていくのか。描くビジョンを伺う。

答 単に既存の公共施設の集約化にとどまらず、様々な年代の方や地域の皆さんが集い、交流し、長く愛されるような拠点施設。また、観光振興や関係人口の創出にも資するような施設とする。



みき しんや
三木 伸也

障がい者手帳所持者の、利便性向上のためにデジタル化を！

デジタル障がい者手帳の周知は

答弁 障がい者福祉ガイドへ掲載など広く周知を図る

動画で一般質問をご覧ください



問 障がい者手帳を紛失、誤って洗濯してしまう方もいる。紛失・破損等による再発行数は。

答 令和4年度から6年度までの直近3年間の平均で、身体障がい者手帳15件、療育手帳7件、精神障がい者保健福祉手帳12件の再発行。

問 障がい者手帳の提示により、割引や減免を受けられることができる公共施設などは。

答 公民館、農村研修センター、市民プール、図書館、総合公園、総合福祉センター、文化体育館、高麗郷古民家、学校体育施設、横手台グラウンドで、障がい者手帳の交付を受けている方と、その介護者が使用する場合は、全額免除になる。

問 現在、デジタル障がい者手帳アプリを使用できる公共施設などはあるか。またその啓発は。

答 現在は巾着田曼珠沙華群生地の入場料と、おでかけワゴンに対応している。今後、市所管の公の施設などの全てが、障がい者手帳アプリに対応する施設として登録できるよう進めていく。

おむつ等乳幼児用品の自動販売機の設置について

問 災害時の備蓄品としても利用できる、おむつ等乳幼児用品の自動販売機の設置については。

答 ご家庭ごとに異なる商品に応えることは困難。販売業者からの申し入れ時に、各施設の管理部署が設置可否を判断する必要があると考える。



なりた なおこ 成田 奈緒子 自然環境を関係人口創出資源活用へ!大学等連携で仕組みづくりを!

部署横断的連携は

【答弁】 地域資源活用した事業を積極的に働きかける



【問】 都市住民や林業に興味ある学生に森林浴・里山整備の軽作業等体験する取り組みや、駅伝等トレーニング拠点に自然を活用する連携推進は。

【答】 環境保全の視点と関係人口創出に地域資源の活用が必要。若者・女性への魅力発信と地域活性化に寄与する効果的連携を図る。

【問】 地域との継続的關係から二地域居住・担い手確保・移住定住へと波及する国のふるさと住民登録制度に対する市の考えは。

【答】 課題解決や発展に大きく寄与する可能性がある。若者や女性の豊かな感性や経験、行動力を発揮できる仕組みづくりが重要。

歩道橋安全対策と駅東口開設に伴う通学路設定

【問】 旧高麗小前歩道橋は設置から52年、劣化状況は緊急修繕が必要な4判定のうちレベル3。児童の安全のため修繕等対策は。

【答】 学校が毎年通学路点検し、危険箇所改善の必要性を報告後、適切な手順で関係部署と対応。

【問】 高麗川小児童416名が通る踏切回避に自由通路の通学路設定は。

【答】 多角的検証と安全性・地域保護者の意見を伺い慎重に検討し適切に設定を行う。



高麗小中学校児童51名が通学路とする歩道橋



すずき たけお 鈴木 健夫 フードロスシェアリングサービスを活用した食品ロス削減について

事業者と協定を含め連携は

【答弁】 制度の研究を重ね適切な対応を判断する



不登校児童生徒の心身を配慮した学習計画について

【問】 心身の課題に応じた柔軟な学習計画と評価の仕組み、共有方法は。

【答】 心の安定を最優先とし、教職員をはじめ各学校に配置している相談員やスクールカウンセラーを交え、さらに保護者の意見や考えも聞いて、学習の支援を計画的に行っている。

成年後見制度の充実について

【問】 今後、どのように市民後見人の担い手を確保して、制度の活用をどう広げていく方針か。

【答】 複数後見やリレー方式等を採用することで、新たな担い手の精神的負担を取り除くように

周知、啓発して市民後見人の確保につなげ、制度の活用を広げること考えている。

安心して搾乳ができる環境づくりについて

【問】 産後の女性の社会活動を支える観点から、本市の現状認識と今後の取り組み、公共施設への搾乳可能表示、例えば搾乳シンボルマークの設置についての見解は。

【答】 行政が積極的に取り組むことで、社会全体への理解が深まるものとする。今後、県の動向や各市町村における取り組みを参照しながら、搾乳に関する理解を深めるための周知・啓発に取り組む。



きどころ みなこ
城所 美奈子 上鹿山の日野自動車跡地にアマゾン
大規模データセンターが建設予定

動画で一般質問を
ご覧いただけます



市はどのような対応をとるのか

答弁 事業計画者に説明を要請していく

問 アマゾンデータセンター計画は、敷地面積約26万7,000㎡、最高高さ72～75mの建物が5棟建設予定。令和7年10月電力管路工事開始、令和8年5月上下水道工事着工予定、令和8年12月建物の建築着工予定。本市との協議内容は。

答 今後、「日高市開発指導要綱」に基づく事前協議終了後、協議事項の協定を締結予定。

問 今後、環境負荷指導と情報公開の働きかけを本市としてどのように取り組んでいくのか。

答 電力消費量とその供給源、排熱、騒音、排水の環境負荷、景観や自然環境への影響について、住民にもわかりやすい説明の要請をしていく。

学校による自転車通学のルールの違いについて

問 自転車通学が認められていない中学校もあるが、標準化や統一的な指針を設ける考えは。

答 今後状況が著しく変化する場合は、安全基準に基づいた見直しを各学校に指示していく。

香りによる健康被害の「香害」で学校に行けない

問 学校現場や保護者を対象とした調査、また、毎年実施の健康調査の項目に、「香害」や「化学物質過敏症」の内容を追加する考えは。

答 全校一斉調査の予定はないが、保健調査票配布時に、記述がしやすくなるよう「香害」や「化学物質過敏症」の周知を図っていく。

提出された陳情書

- 第2回定例会に、次の陳情書が提出されたので、その写しと陳情文書表を全議員に配布しました。
- (陳情第5号) 臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情
 - (陳情第1号) 国に国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出に関する陳情
 - (陳情第2号) 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情書

第1回臨時会について

令和8年第1回臨時会が、令和8年1月28日に招集されました。会期は1日間で、議案3件を議決しました。

提出議案と審議結果

議案第1号 令和7年度日高市一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ4億8,614万2,000円を追加し、補正後の総額をそれぞれ234億1,681万円とするもの。

(全員賛成で原案可決)

議案第2号 専決処分の承認を求めることについて

国の「強い経済を実現する総合経済対策」において、0歳から高校生年代までの児童を養育する方に対し、児童1人当たり2万円を支給することが決定し、その準備のため早急に予算措置を講ずる必要が生じたことから「令和7年度日高市一般会計補正予算(第6号)」を専決処分したので、承認を求めもの。

(全員賛成で承認)

議案第3号 専決処分の承認を求めることについて

令和8年2月8日に衆議院議員総選挙が実施されることになり、その準備のため早急に予算措置を講ずる必要が生じたことから「令和7年度日高市一般会計補正予算(第7号)」を専決処分したので、承認を求めもの。

(全員賛成で承認)



議長就任あいさつ

わだ よしひろ
和田 貴弘

このたび、第74代日高市議会議長に就任いたしました。この選任に身に余る光栄であるとともに、その職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。

議会改革の点では、近年を振り返りますと、主なものだけでも日高市議会BCP（業務継続計画）や日高市議会基本条例の制定。一般質問の際には、資料の表示や投影が可能となったほか、タブレット端末の導入を機に、議会におけるペーパーレス化が推進され、コスト削減と議会運営の効率化を

図ってまいりました。

また、諸先輩議員が作り上げた政治倫理規程や、ソーシャルメディアの利用に関するガイドラインについても、大きな効力を発揮していますが、こうした既存のものに関して、時代に沿った見直しが必要となる部分があるならば、その都度検証し、修正も必要と考えます。

今後は、議会の公平公正、円滑な議会運営に努め、市民が活気に満ち、将来にわたり持続可能な日高市を創るために、市議会が持てる力を十分に発揮できるよう、最善を尽くしてまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議長就任に伴い常任委員及び議会運営委員の変更がありました。

日高市議会では、本会議の映像を録画配信しています！

傍聴に来られない人でも、本会議の映像を市ホームページ（市議会）からご覧いただけます。

www.city.hidaka.lg.jp



←日高市
ホームページ
二次元コード



←日高市議会
トップページ
二次元コード



←議会中継（録画）
トップページ
二次元コード

6月定例会は 令和8年

5月27日(水)開会予定

午前10時開会

会期の日程は、公民館、出張所、生涯学習センター等に掲示、市のホームページに掲載します。

会期はおおむね21日間です。

詳しくは、日高市ホームページへ

議会傍聴へ
ぜひお越し
ください



定例会、臨時会の本会議、委員会等を傍聴できます。

詳しくは、ホームページで確認いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

↓傍聴ご案内ページ
二次元コード



朗読ボランティアグループ「日高もくせいの会」の皆さんのご協力により、「声の議会だより」を発行しています。

デイジー版CDを無償で貸し出しています。ご希望の人は、日高市社会福祉協議会（☎042-985-9100）または市立図書館（☎042-985-5121）へご連絡ください。

発行：日高市議会 ☎042-989-2111（代表）
／ 編集：議会だより編集委員会 ／ 年4回発行
（2月・5月・8月・12月）

日高市議会だより第131号は1万9,300部作成し、一部当たりの印刷単価は約18.6円です。読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。